



2013年7月22日

参議院選挙の結果を受けて

昨日、参議院選挙の投開票が行われ、誠に残念ながら、幸福実現党から当選者を出すには至りませんでした。炎天下、心を一つに選挙戦を戦ってくださった党員の皆様、ご支持くださいました有権者の皆様に心より御礼申し上げますとともに、ご期待に応えられなかったことをお詫び申し上げます。

この度の参院選は、中国や北朝鮮の軍事的脅威や、デフレ下での消費増税、高齢化の進展に伴う社会保障費の膨張など、日本を取り巻く内外情勢が厳しさを増すなかで行われました。日本の命運のかかった選挙戦、わが党は「3つの挑^{チャレンジ}戦」として、「国防強化」「消費増税の中止」「生涯現役社会の推進」を掲げ、わが国の命運のかかった選挙戦を戦い抜いてまいりました。

全国 47 都道府県選挙区及び比例代表で戦った候補者、そして支援者の皆様による活動のなかで、支援の輪は広がり、有権者の皆様から、数多くの激励や賛同のお声を頂戴しました。当選者を輩出できなかったものの、国難打破に向けたわが党の訴えは、確実に有権者の皆様に伝わり、ご理解をいただけたものと考えます。

わが党といたしましては、今回の参院選の結果をしっかりと受け止めつつ、日本の直面する国難を打破し、未来を切り拓くために、一層力強く活動を展開してまいります。この国に理想の政治を打ち立てるため、今後も全力を尽くして戦い続ける所存です。国民の皆様のご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

幸福実現党 党首 やない筆勝